



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

VOL.108

月刊

ポケットあわじ

発行日 2011年5月1日

淡路のこんなどこ 知ったあ？



ごっさかいといせき
五斗長垣内遺跡

淡路市黒谷 北淡ICから約10分

火おこし実習の申込は淡路市教育委員会0799-64-2520まで

県道西浦線の育波川にそって車で5分くらい上がる
ごっさかいといせき
と海拔200メートルの所に五斗長垣内遺跡の鉄器工
建物が見えてきます。地元の人が山に行って材料を
調達し自分たちで復元した三棟です。大型鉄器工房
の中ではふいごで火をおこす実習もできます。現在は
小学生中心ですが、今後は一般の人でも実習できるよ
うにプログラムを計画中です。

この五斗長垣内遺跡は平成16年の台風で五斗長
から育波川にかけて大水害をうけました。その修復の
際たてあなたでものあと ほったてばしらたてものあとの発掘調査で竪穴建物跡、掘立柱建物跡が発見さ
れました。石器や鉄器を作っていた工房跡では石から

鉄へ移り変わる様子を詳しく知ることができます。鉄の
道具をつくるムラとしては、兵庫県内でも数少ない遺
跡であることがわかってきました。昔、この山の上
にある工房までどのようにして材料や製品を運んだの
か、何人くらいが関わっていたのかなどの疑問がわい
てきます。

播磨灘を望むこの素晴らしい景色を前にして、およ
そ1900年前の人たちもこの地に立って同じように穏や
かな播磨灘を見ながら疲れを癒していたのかと思う
と、弥生時代が身近に感じられました。この風景をみ
て垣内遺跡についてもっと知りたいと思うのは私だけ
ではないと思います。 応援隊 廣岡 ひろ子

今月の特集

淡路のこんなどこ 知ったあ？

- P.1 ・五斗長垣内遺跡
- P.2 ・道の駅うずしお・由良生石公園
- P.3 ・スノーボード体験・生活創造応援隊紹介

もくじ

- P.4 羽釜で炊飯、石臼できなこ作り体験・
吹き戻し体験・陶芸体験
- P.5 震災復興応援シリーズ淡路島からできること
退任の応援隊から一言
- P.6 淡路文化会館・消費生活センターからのお知らせ
- P.7.8 淡路の文化活動・イベント情報

きてみませんか？渦と、藤と、旬の味 道の駅 うずしお・鳴門みさき荘

南あわじ市福良丙947-22
TEL 0799-52-1157
営業時間 9:00~17:00



「道の駅うずしお」は、淡路島の西南端、全長1,629mの大鳴門橋が架かる鳴門岬にあります。駐車場(無料)からすぐの遊歩道は鳴門海峡を眼下に見下ろし、春5月は藤が満開を迎え、70mも続く藤棚歩道は見ごたえがあります。藤は毎年少しずつ植え替えをしていますが、古いものは樹齢30年を超えると、藤のトンネルが終わるとそこは「道の駅うずしお」、そして「鳴門みさき荘」。

鳴門みさき荘は少し懐かしい響きがありますが、それもそのはず昭和45年に営業を始め、鳴門海峡大橋(S.60完成)よりずっと昔からそこにあるのです。世界最大の渦潮が眼下に広がり、大鳴門橋が目前に広がる淡路島の絶景地は平成10年に「道の駅うずしお」と認定されました。

応援隊が訪れたのは平日でしたが、春休みとあって和歌山や滋賀県などといった近隣各地から訪れた団体さん、家族連れでにぎわっていました。話を聞いてみると、この後は福良湾から出航する観潮船にのって、渦潮見物だそうです。潮の干満によって起こる渦の流速は時速23km、渦の大きさは30mに達するという渦潮。特に4月、10月の

大潮の頃には大きな渦が見られ、今年は藤の花が満開のゴールデンウィーク後半が渦よし、花よしで、最高とか。

藤のトンネルを通り、展望台から階段を下り大迫力の鳴門海峡が目前にせまるコースを周回したり、大鳴門橋の橋げたまで歩いて行ったり、そして道の駅うずしおでちょっと一息。ゴールデンウィークに出かけませんか？

応援隊 村上 紀代美



道の駅うずしお名物 藤のトンネル

おいし 由良生石公園



洲本市由良町にある生石公園は、成ヶ島を見下ろす風光明媚な高台にあります。新しく設置されたウッドデッキの道をすすんでいくと、開けた視界の先には大阪湾と紀淡海峡が！！はるか大阪や和歌山の町も見える展望台で、お弁当をひろげるもよし、ぼんやり過ごすにも持ってこいの場所ですよ。

島内有数のウメの名所として梅園には紅ウメと白ウメが約260本植えられているそうで、春先には絶景と美

洲本バスセンターより淡路交通バス
来川行きで26分。生石口下車、徒歩10分
P10台。問い合わせは洲本市商工観光課まで。

しい花の両方が楽しめるスポットです。

かつての日本陸軍が要塞を築いた砲台跡や要塞の遺構が今も残り、その面影を現在に伝えています。



地元の方々には朝日の名所としても知られているそうで、これから初夏にかけての良い季節、ステキな景色に会いに行ってみませんか？



応援隊

岡 八代井
濱田 泰美



横乗り工房 クレージーモンキー スノーボード体験 CRAZY MONKEY



北阿万小学校すぐ近く、畑の中に緑色の巨大滑り台(?)を発見!そこが「CRAZY MONKEY」。玉葱小屋を改築したおしゃれなスノーボードショップと練習用の人工芝の斜面がひとときわ目を引きまします。ご主人の武田諭(さとし)さんは学生時代にスノーボードにはまって以来、この魅力を広くみんなに知ってもらいたいと、ショップを開くことを決意。そして4年前、念願のお店を地元北阿万にオープンしたのです。このお店、ボードの修理や相談はもちろんですが、11月から4月初旬までは毎週ツアーを開催しています。武田さんのコーチ付きツアーは毎年着実に参加者が増えていて、若者たちの集いの場にもなっています。武田さんの楽しいお喋りやその人柄は、頼もしいお兄さんの存在なのでしょう。



このお店の魅力は実はオフシーズンのこれからにもあるのです。併設の大きな

斜面は誰でもスノーボード体験ができます。子どもは段ボールでも滑ることも!さらに、やんちゃな笑顔で武田さんが勧めてくれる遊び道具の数々は魅力的なものばかり。乗れそうで乗れない自転車、手作りのバランスボード。どれも一度やり始めると出来るまで止められない。みんなでワイワイ日中楽しめます。

「遊ぶところがないから...」と言って、楽しむことを知らない淡路の若者たちにもっともっと健康的に遊んで元気になって欲しい」という武田さんの思いがこのお店に込められています。みんなみんな遊びにおいて～!知らない人同士でもすぐに仲よくなれる、そんな素敵な場所ですよ。 応援隊 水田 未央子

住所:南あわじ市北阿万筒井1193/TEL090-1192-4981

詳しくはHPをご覧ください。 <http://crazymonkey.ocnk.net/>

1日体験 ¥500(学生は無料) 月に一度イベントあり

生活創造応援隊委嘱式開催! 4月13日淡路文化会館において生活創造応援隊の委嘱式が開催されました。

浜田 泰美さん 大台にのる今年ですが変わらず「元気!やる気!好奇心全開」でバワフルに動きたいと思います。

坂本 厚子さん 断捨離を心がけ身の回りのものを片付け、心も体もスリムになるようガンバリマス。

岡 まさよさん 昨年より取材の回数を一回でも多く行きたいと思いますが...水泳の四種類(クロール・背泳ぎ・バタフライ・平泳ぎ)をマスターしたいと思ひます。

藪内 又規さん 日々笑顔でいきいきと。

幹田 顯敏さん 英語が上手に話せるように三日坊主せず持続は力になると信じて頑張りたいと思ひます。

村上 紀代美さん あれもこれもと広げた習い事。どれも初心者の域を出ないけど広げるばかりでなく深めたい。継続は力なり。

納 智子さん 内面・外面を磨き、輝き、生涯現役、子どもに自慢される母親でありたい。



応援隊紹介☆応援隊の今年度の目標

西山 佳代子さん ゆっくりのんびり スローライフ♥

稲嶺 憲美さん いつ誰が来てもあわてないよう家の中をきれいにする。

廣岡 ひろ子さん 皆様から元気をいただきながらゆっくりとですが、何事にも「チャレンジする」気持ちで大切にしたいと思ひています。よろしくご指導ください。

水田 未央子さん 取材で出会っ

た方とのご縁が、ささやかな私の人生を楽しいものにしてきています。今年度も出会いを楽しみぞ!

田処 孝久さん 今年から応援隊に参加させていただきました。趣味はマラソンで約30年前から走っていますが、今年も故障なく健康でマラソンを走りたいです。

岡 八代井さん 今年は今はやりの断捨離で家の中のモノや体のお肉もついでに捨ててスッキリしたいです。

柴 宏之さん 余裕で淡路島一周サイクリングが出来るよう、鈍った体に鞭打ち、体力づくりに励みたいと思ひます〜。電チャリですが...(笑)

竹原 祐乗さん 花の応援隊のおじゅっさんです。今年度の目標は体重を落とすこと。それから、淡路島の中で環境に大切な暮らしに役立つことがこんなにありますよ!そんな事が発信できればと思ひています。

池田 敬子さん 楽しいことがおきそうな予感o(^.^)o わくわく♪

竹代 結さん 私たちには幸運の神がついている☆今年度もすばらしい一年にしよう^^

田村 ひろ子さん 沢山の淡路島の人に出会い、淡路島の歴史を学び、淡路島の人に感謝して、沢山の情報を発信して行きたい。

松原 真弓さん 目標は沢山ありますがとにかくそれが守れないので、決めたことをやり通す固い意志を持つを目標に日々を頑張るって行こうと思ひます。

羽釜で炊飯 石臼できなこ作り 体験



淡路市北淡歴史民俗資料館で石臼できなこ作り体験が出来るというので子ども達と行ってきました。資料館の裏手に藁ぶきの民家があり、古き良き日本へタイムスリップしたようでした。

きなこ作りの前に羽釜でご飯を炊くことから始まり、松葉をくべて火吹き竹で火をおこしていきます。ご飯が炊けている間に今度は炒った大豆を石臼で挽きなこ作りの体験です。三粒大豆を入れてゆっくりと

料金 大人210円・小人100円(のびのびパスポートで無料)

北淡歴史民俗資料館 TEL 0799-82-2177(要予約)

3回回す。慌てずゆっくりと時間をかけて・・・疲れてきたら誰かが代わって、そうして昔は自然と人が集まってきたそうです。ゆっくりと時間をかけて挽きなこ作りを通して、現代ではスピードを求める余り大切な人とのふれあいの時間が失われてきたのではと感じさせられました。

きなこ作り体験の後はお楽しみのご飯試食タイム！羽釜の炊きたたのご飯のお味は もう最高!! ご飯の甘味が口一杯に広がり、長い人生であんなにおいしいご飯は初めてというくらいでした。普段少食の子ども達もどんどんおむすびを口に運んでいました。

体験の間、日野館長から貴重な昔の暮らしのお話をじっくり伺え、

ゆったりとした時間の流れの中に温かい家族の団欒があったんだと気付かされます。慌ただしく過ぎていく現代社会で少し疲れたな～と感じたら一度体験してみたいはかがでしょうか？家族のぬくもりを改めて感じたり自分を見つめなおしたり出来るかも…。 応援隊 松原 真弓



場所: 北淡小学校のすぐ下
体験料は100円-200円別途徴収

陶芸体験

せいとうえん
青陶苑

洲本市物部541-2

TEL0799-22-3143(要予約)



青陶苑の1日陶芸体験では、電動ろくろを使用し、初心者からお皿や茶碗・湯呑などが作れます。上級者は壺づくりにも挑戦できます。丁寧に教えてくださるので、1時間

もあれば初心者でもオリジナルの立派な皿や茶碗を作ることができます。みなさんも自分だけの淡路焼を焼いてみませんか？

応援隊 田処 吉久



費用(三千元)には粘土2キロが含まれていて、茶碗や湯呑なら5-6個作れます。

吹き戻し体験

吹き戻しの里
(株)八幡光雲堂

淡路市河内333-1

TEL0799-74-3560



昔からお祭りの屋台で売られている“吹き戻し”を作っている工場です。“吹き戻し”とは、口にくわえて吹くと、カールされた紙がピューと音をたてて伸び、その後、先からクルクルと戻ってくる、みんな一度は吹いた思い出がある玩具です。

この工場では製作体験コーナーがあり、好きな色の組み合わせで吹き戻しを作る事が出来ます。又、体験コーナーでは、吹き戻しを使ったおもしろい遊び方や裏技も教えてください。一度みなさんも、吹き戻しを体験し、童心に戻って遊んでみてはいかがでしょうか。 応援隊 坂本 厚子

料金 / ひとり500円～

東日本大震災復興応援シリーズ

淡路島からできること

東日本大震災に被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます

家内の実家が東松島市で、今回の地震による津波で床上浸水の被害を受けました。幸い地震直後に両親とも無傷で元気なことは確認出来ましたが、津波の被害などの詳細はその時は判らず、その後は思うように連絡が取れなくなっていました。海岸から何キロも離れているのに津波で胸まで浸かるほどの床上浸水でした。両親から「一時避難しようと思う」と連絡が入ったのは、地震から2週間後のことでちょうどガソリン不足が大きく報じられていた頃でした。交通機関の復旧も進んでない状況でしたのでその日の深夜に車で宮城に向けて出発しました。ある程度の距離を走りきるためにガソリン携行缶をかき集めました。そして、実家のご近所などに置いて



来ようと比較的調理が簡単な玉ねぎやキャベツ・トマトなどの野菜やみかんを親戚の農家に分けてもらい準備していた水や食料など積めるだけ積みました。宮城には翌日午後に着きましたが、被災地一体は辛うじて車の通れる車路はあるものの停電で信号は機能せず歩道には津波で流された車や船、冠水した電化製品などのゴミが山のように積上げられたままのところも多々あり、阪神・淡路の震災後の状況以上に酷い惨状が延々と続いているような感じでした。一旦両親を淡路に連れて戻り、しばらくゆっくりしてもらいましたが「家をそのままにしておけないから…」と地震から約1ヵ月後まだ大きな余震が続く被災地に再び帰って行きました。

これから長期に渡る支援が必要になると思います。遠く離れた淡路島からですが、被災された方々と気持ちを一つにして、応援出来ることはたくさんあるように思っています…。復興に向けて、自分に出来ることから精一杯応援したいと思います。

応援隊 栄 宏之



竹谷 香代さん

2006年に誘われるままに、応援隊に参加させていただくようになり、6年間お世話になりました。いろいろな場所に伺いお話を聞かせていただき、淡路島の良さを再発見することができました。また、たくさんのお友達ができて、本当に楽しかったです。ありがとうございました。

退任の応援隊から一言

川野 喜美枝さん

思いがけずお声がかかり、応援隊になって四年が過ぎました。コーディネーターの先生と応援隊20人で月一回の編集会議と取材。私にとって「ポケットあわじ」は、沢山の発見と出会いがあり、楽しく勉強に

なりました。

応援隊が見る淡路島のあれこれ、そしてイベント情報を、退任してもずっと拝見したいと思っておりま。皆様お世話になりました。本当にありがとうございました。

熊 千恵子さん

ポケット淡路の応援隊としての2年間、多くの方々に会い取材等の経験が私の宝となりました。お世話になりました。ありがとうございました。

辻 恵子さん

応援隊のメンバーに参加出来、勉強になり楽しく活動させて頂きました。皆さんありがとうございました。

★淡路文化会館からのお知らせ★

第22回 淡路だんじり唄コンクール

【日 時】 平成23年5月15日(日)
9:00 ~ 19:00

【場 所】

南あわじ市三原公民館
南あわじ市市三條880
TEL 0799-43-5038

【問合せ先】

淡路文化会館 TEL 0799-85-1391
※詳しくは淡路文化会館 HPを
ご覧下さい。

【出演団体】

新田中町内会/野原祭礼団/洲本市立鮎原小学校/鮎原三野畑だんじり唄同好会/筒井檀尻保存会/若鮎会/西路祭礼団/北阿万高原町内会/松帆西路祭礼団子供会/新田北町内会/稲田南郷土芸能保存会/鮎原塔下だんじり唄同好会/福井祭礼団/阿万塩屋町祭礼団/福井子供会祭礼団/雁来祭礼団/福良東本町だんじり唄伝承会/伊賀野町内会/福良東本町子ども会/福童/福永祭礼団/福良檀尻唄友の会/三原だんじり唄保存会青年部/賀集成亥会/北阿万だんじり唄同好会2000/西淡鳴潮/阿万上町檀尻保存会



【第21回優勝団体 阿万上町檀尻保存会】

★淡路消費生活センターからのお知らせ★

☆はばタン消費者ネットに参加しませんか?☆

淡路消費生活センターでは「はばタン消費者ネット淡路」の会員を募集しております。淡路地域で消費者問題に取り組んでいる、または関心がある団体・グループ・個人の方は、どうぞお気軽に淡路消費生活センターまでお問い合わせ下さい。(TEL:0799-26-3360)



☆淡路地域の消費者相談窓口☆

県の相談窓口	淡路消費生活センター	TEL 0799-23-0993 9:00~12:00 13:00~16:30
市の相談窓口	洲本市人権推進課消費生活センター	TEL 0799-22-2580 8:30~12:00 13:00~17:15
	南あわじ市消費生活センター	TEL 0799-43-5099 9:00~12:00 13:00~16:00
	淡路市消費生活センター	TEL 0799-70-1141 10:00~12:00 13:00~17:00

※土日祝日・年末年始は除く

所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
兵庫県立淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00~18:00 (最終入館17:30) ※4/23~5/5土日祝 朝9時~ (但し5/3は夜8時まで)	ゴールデンウィーク スペシャルイベント -オペラ、ミラクルメイツの ミュージカル-	5/3(火・祝) ~5/5(木・祝)	入館料のみ、大人600円、65歳以上(要証明)300円、高校生300円、中学生以下無料
	淡路カフェスペシャル -スイーツ&デリカ-	5/3(祝)	入館料要。 各種フードは800円~
	淡路ピザ作り	5/8(日)	参加費100円 ※要予約、希望のピザトッピング、軍手、お手拭、お皿など持参。
淡路島国営明石海峡公園 〒656-2307 淡路市南鷺崎8-10 TEL:0799-72-2000 FAX:0799-72-1200	無料入園日 ※5/5は小人のみ無料	5/4(水)・5/5(木)	※駐車料金・イベント参加費は別途必要
	スマイルパフォーマー Qちゃんショー	5/4(水)~5/5(木) ①11:00~ ②14:00~	観覧無料 ※入園料・駐車料金が別途必要
	ふわふわ遊具	5/1(日)~5/8(日) 10:00~17:00	参加費200円 ※8歳未満対象 ※別途入園料・駐車料金は必要
北淡震災記念公園 〒656-1736 淡路市小倉177 TEL 0799-82-3020 FAX 0799-82-3027	フリーマーケット	5/3(火) 開場 9:00 開演 16:00	北淡震災記念公園 TEL:82-3020 入場無料
	北淡たこタコ蛸まみれ	5/4(水) 開場 9:00 開演 16:00	北淡震災記念公園 TEL:82-3020 入場無料
淡路市立しづかホール 〒656-2132 淡路市志筑新島5-4 TEL 0799-62-2001 FAX 0799-62-6465	「週末よしもと」 爆笑スーパーステージ in 淡路	5/28(土) 開場 12:00 開演 13:00	全席指定 前売 ¥3,300 当日 ¥3,500 TEL 0570-036-912
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	淡路九条の会 結成五周年記念 木津川計の一人語り劇場 「無法松の一生」	5/22日(日) 開場 13:30 開演 14:00	[資料代] 一般/500円・中高生/300円 淡路九条の会 代表:高倍昭治 TEL:0799-24-2597
	淡路ミニバスケットボール 優勝大会	6/11日(土)・12日(日) 18日(土)・19日(日) 試合開始:9:15	観覧無料 淡路ミニバスケットボール連盟 担当:西野 TEL:0799-22-0711

ギャラリーインフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400 【展示時間】 9:00～17:00	くらしの中の書展	4/29(金)～5/8(日) (最終日は16時まで) ※展示室・県民ギャラリー	観覧無料
	第69回淡路美術協会公募展 平成23年度秀作展	5/10(火)～5/22(日) (最終日は12時まで) ※展示室	
	淡路通行手形展	5/10(火)～5/22(日) (最終日は12時まで) ※県民ギャラリー	
	戸塚刺しゅうミニ展	5/24(火)～6/5(日) (最終日16時まで) ※展示室	
	第27回 アウジネイチャー フォトクラブ写真展	5/24(火)～6/5(日) ※県民ギャラリー	
洲本市文化体育館 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321	淡路島さつき盆栽会 第34回展示会	5/21(土)～22(日) 9:00～17:00	観覧無料 【問】担当: 巽 TEL: 22-0309
市民交流センター 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450	アウジネイチャー フォトクラブ写真展	5/1(日)～29(日) ※月曜休館 9:00～21:00(最終日17時まで) ※アールギャラリー	観覧無料
洲本市民工房 洲本市塩屋1-1-17 TEL, FAX 0799-22-3322 【観覧時間】 10:00～18:00	俳画・粘土アート展	4/30(土)～5/4(水) (最終日は16:00まで)	観覧無料
	十の会展	5/22(日)～29(日) ※木曜休館 (最終日は16時まで)	
南あわじ市 滝川記念美術館玉青館 南あわじ松帆西路 1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	開館20周年記念 かな書のこころ —森本栖鳳書作展 自由に強く深く おもむくまに—加登 互書展	4/16(土)～6/19(日)	大人500円 高大生300円 小中生200円 ※小中生は「ココロ カード」「のびのび スポート」利用可

編集だより

委嘱式で応援隊の自己紹介を聞いているとみなさん何か“持っている”方ばかりでした。

北は岩屋、南は福良まで応援隊には地域的な縦のつながりがあります。そして編集会議や取材を通して応援隊のメンバーの横のつながりができます。その縦と横のつながりをベースにして情報が3D(スリーディー)的に飛び出してきたポケットあわじの記事がうまれます。新任5名の応援隊が加わり、ますますパワーアップするポケットあわじにご期待ください。

コーディネーター 川原 雅代

「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料配布しています。

淡路文化会館のホームページ【<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>】でご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。下記までお気軽にどうぞ！

(発行) 淡路生活創造応援隊
 淡路文化会館
 〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL 0799-85-1391
 E-mail a-pocket@hyogo-ikigai.jp

